

万博記念公園駅前周辺地区活性化事業者の公募について

基本コンセプト

大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点

土地貸付方法

一般定期借地権（50年）※一部売払いも可

経緯

令和元年10月 公募開始 令和2年11月～3年5月 選定委員会による審査を踏まえ、事業予定者決定

事業予定者（優先交渉権者）について

三菱商事都市開発株式会社、Anschutz(アンシュッツ) Entertainment Group, Inc. (AEG)、
関電不動産開発株式会社で構成される共同企業体



世界有数のアリーナ、エンターテインメント・ディストリクト開発、スポーツ、音楽興行の総合企業。ローリング・ストーンズ、テイラー・スウィフト、セリーヌ・ディオーン等の世界ツアーを手がけ、欧米でプロ・スポーツチーム（ロサンゼルス・レイカーズ等）を所有。5大陸で数多くのアリーナ、大型劇場を所有・運営。



万博記念公園駅前周辺地区活性化事業予定者の提案内容について①

イメージパース（全体） アリーナを中心に、アリーナと相乗効果を発揮する、商業・カジュアルホテル棟、ホテル棟、オフィス棟、共同住宅を整備



商業・カジュアルホテル棟



ホテル棟、オフィス棟



オフィス棟



共同住宅



アリーナ棟（西日本最大級のスペック）



- 最大収容人数
18,000人（固定観客席13,400席）
- 延床面積
69,550㎡
- 想定年間イベント
165回
- 想定来館者数
約180万人／年
- 開業目標
2027年秋頃（変動する可能性あり）

招聘交渉可能な国際スポーツ大会

- ・世界フィギュアスケート選手権
- ・プロテニスWTAツアー
- ・NBA(北米プロバスケットボールリーグ)公式戦 など

快適なイベント観覧の実現

- 高速通信環境の整備（5G等の活用）
- ・タッチレス、キャッシュレス決済（チケット、飲食、物販など）
 - ・密を避け、時間差を設けた入退場

万博記念公園駅前周辺地区活性化事業予定者の提案内容について③

